

## 成果検証報告書

## 【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和4年度

市町村名	越生町					
提案事業名	越生駅すてきな交流拠点整備事業					
事業期間	令和元年度 ～ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) おもてなし案内相談件数					
	(成果検証の具体的な方法) 越生駅を利用して町を訪問する観光客・ハイカー、移住・定住希望者等への案内・相談業務、ギャラリーの利用を行った件数とする。					
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	A	
	従前値 (H31年1月時点)	0人	目標値 (R4年3月時点)	2,000人	実績値 (R4年3月時点)	4,399人
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	2,000人 4,399人	稼働率 (%)	(目標) (実績)	100% 100%
住民への公表状況 及び特記事項		町ホームページにおいて目標値を住民に公表する。また、利用者の意向把握等を行い、今後の運営の改善策等の資料とする。				

## 【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① すてきな情報館(仮称)整備事業	○	越生駅西口に本事業の中心となる「すてきな情報館(仮称)」の整備を行った。本施設は「越生駅西口総合案内所(道灌おもてなしプラザ)」として町の玄関口にふさわしい施設となり、町に訪れる方の総合案内所として効果をあげている。
② すてきな関係人口創生事業	○	「越生駅西口総合案内所(道灌おもてなしプラザ)」のオープンセレモニーを開催し、施設のPRパンフレットを作成し、越生町の魅力を町内外に広く情報発信することができた。
③		
④		
⑤		
⑥		

## 【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	案内業務の件数は目標を大きく上回る結果となっており、案内を必要としない待合所などの施設利用者も数多くおり、町の玄関口にふさわしい施設となっている。
実施事業について 成果が不十分である点	ギャラリーでは観光協会等による企画展を年間を通して行ったが、一般への貸し出しがコロナ禍の影響もあり実績がなかった。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	今後も継続して町の総合案内を行うとともに、ギャラリーの一般への貸し出しについて積極的に広報し、さらなる有効活用を図る。